NARA CITY

奈良市環境基本計画
（改訂版）中間見直し

はじめに

奈良市では、多くの文化財、伝統文化と共に春日山原始林などの豊かな自然が 1300 年もの間、大切に守り受け継がれてきました。このことが認められ、平成 10 年に「古都奈良の文化財」として世界遺産リストに登録されるとともに、国際文化観光都市として発展してまいりました。

私たちは、これらの貴重な文化遺産や自然遺産を、次の世代に引き継いでいかなければなりません。このことから、本市では、平成 11 年３月に「奈良市環境基本計画」を、平成 24 年３月に「奈良市環境基本計画（改訂版）」を策定し、環境の保全と、本市を取り巻く環境問題の改善に取り組んでまいりました。

計画策定から 5 年が経過した今、改めて本市を取り巻く状況を見ますと、一層深刻さを増す地球温暖化や生物多様性の危機など、懸念される要素が多く存在します。

さらに、平成 27 年 12 月に開催された「気候変動枠組条約第 21 回締結国会議（COP21）」では、新たな法的枠組みとなる「パリ協定」が採択されるなど、国際的な地球温暖化対策や、国のエネルギー政策は大きく見直され、本市においても、地球温暖化対策により一層取組み、環境負荷の少ない持続可能な社会を創っていくことが求められています。

「奈良市環境基本計画（改訂版）」では、計画の実効性を高めるため、分野別に達成すべき指標と目標値を設定し、望ましい環境像に向けて市民、事業者、市(行政)がそれぞれ主体的に関与する仕組みを形成し、着実な推進を図ることとしています。今回の中間見直しでは計画の基本部分は継承し、市民、事業者、市(行政)が協働して奈良市の環境保全に努めてまいりたいと思いますので、皆様方のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の見直しに当たり、議論を重ねてくださいました奈良市環境基本計画推進会議及び奈良市環境教育推進会議にご参加いただいた方々、本市の環境に関する専門的な見地からご審議くださいました奈良市環境審議会委員の方々、また、環境に関するアンケート調査やパブリックコメント等を通じて貴重なご意見をくださいました市民、事業者の方々に厚く御礼申し上げます。

平成 29 年３月

奈良市長　仲川　げん

目　　次

第１章　環境基本計画（改訂版）の中間見直しに当たって.....1
1-1 環境基本計画（改訂版）の中間見直しの背景と趣旨.....1
1-2 奈良市環境基本計画（改訂版）について.....2
1-3 見直し後の計画期間.....2
1-4 計画の構成.....2
第２章　環境基本計画（改訂版）分野別施策のこれまでの評価.....3
第３章　５年間での市民、事業所意識の変化.....10
3-1 奈良市の環境に対する満足度と重要度について.....10
3-2 環境保全に対する今後の取組について.....12
3-3 中学生アンケート調査の結果.....16
第４章　望ましい環境像を実現するための施策.....17
4-1 施策体系.....17
4-2 分野別施策の展開.....18
4-2-1 地球温暖化対策.....18
4-2-2 自然環境.....22
4-2-3 歴史環境.....26
4-2-4 生活環境.....28
4-2-5 資源循環.....33
4-2-6 都市環境.....37
4-2-7 環境教育.....41
第５章　リーディングプロジェクト.....43
5-1 リーディングプロジェクトの目標及び取組の見直しについて.....43
5-2 リーディングプロジェクト.....44
5-2-1 省エネ・創エネプロジェクト.....44
5-2-2 資源循環プロジェクト.....47
5-2-3 交通プロジェクト.....49
5-2-4 地産地消プロジェクト.....53
5-2-5 水と緑・景観プロジェクト.....55
5-2-6 環境教育プロジェクト.....57
第６章　計画の推進.....59
6-1 計画推進のための各主体の基本的役割.....59
6-2 計画の周知体制.....60
6-3 計画の進行管理.....60
6-4 計画の見直し.....60
6-5 計画の推進体制.....61

資料編.....63
資-１　奈良市の概況.....64
資-２　市民、事業所、中学生アンケート調査の結果（抜粋）.....68
資-３　「奈良市環境基本計画（改訂版）中間見直し」策定経過.....76
資-４　奈良市環境審議会委員名簿.....77
資-５　奈良市環境基本計画推進会議、環境教育推進会議参加者.....78
資-６　用語解説.....79

※文中、右上肩に＊印を付した用語（表示例：アイドリング・ストップ*）は、巻末の用語解説で、意味を解説しています。なお、最初に登場するページの当該用語に＊印を付しています。